

12/20(火)の行事



報道発表資料の配付日時 11月29日(火)11:00

<p>発表項目 (行事名)</p>	<p>令和4年度水産林務部関係 北海道産業貢献賞の受賞者の決定について</p>		
<p>概要</p>	<p>令和4年度水産林務部関係の北海道産業貢献賞の受賞者について、別紙のとおり決定しましたのでお知らせします。 なお、表彰式を次のとおり開催します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日時 令和4年12月20日(火) 産業貢献賞 13:30~14:30 2 場所 ホテル札幌ガーデンパレス 2階「丹頂」 (札幌市中央区北1条西6丁目) 3 受賞者 受賞者 計17名(うち十勝管内 2名) 4 道側出席者 特別職(調整中)、水産林務部長ほか</p>		
<p>参考</p>	<p>十勝総合振興局管内の関係者では、 加藤 克典(かとう かつのり)さん(足寄町) 井原 久(いはら ひさし)さん(帯広市) が受賞されました。 今回、受賞された2名の方については、別紙のご功績が高く評価されました。</p>		
<p>報道(取材)に当たってのお願い</p>			
<p>他のクラブとの関係</p>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;"> <p>同時配付 同時レク 記者レク</p> </td> <td> <p>本年度の全道における受賞者は、北海道水産林務部総務課より、水産記者クラブ、林政記者クラブ、建設記者クラブに11月29日(火)11時00分配付予定です。</p> </td> </tr> </table>	<p>同時配付 同時レク 記者レク</p>	<p>本年度の全道における受賞者は、北海道水産林務部総務課より、水産記者クラブ、林政記者クラブ、建設記者クラブに11月29日(火)11時00分配付予定です。</p>
<p>同時配付 同時レク 記者レク</p>	<p>本年度の全道における受賞者は、北海道水産林務部総務課より、水産記者クラブ、林政記者クラブ、建設記者クラブに11月29日(火)11時00分配付予定です。</p>		
<p>その他</p>			
<p>担当(連絡先)</p>	<p>北海道十勝総合振興局産業振興部林務課 林務課長 渡邊 誠人 タイヤリン 0155-26-9052</p>		

令和4年度北海道産業貢献賞 ～ 水産林務部関係

区分	表彰の対象	市町村名	ふりがな 氏名又は団体	事 績 の 概 要	備考
林業関係 功労者	森林づくり 功労者	足寄町	かとう かつのり 加藤 勝典	<p>ガソリンスタンドを経営する傍ら、山づくりに熱心な義父が所有する森林の経営・管理に携わり、毎日山林へ足を運んで技術・知識を一から身につけてこられました。山林を引き継いだ後は、「安定した収入による持続可能な林業経営」を理念として経営規模の拡大を図りながら、自力で5,970mにわたる作業道を開設するとともに、自ら除間伐と枝打ちを実施し、効率的な山林の巡回と森林整備を進めるなど、地域林業の見本となる山づくりに取り組まれています。また、つり上げ可能なクレーンを取り付けた軽トラックを使用した伐倒木の搬出や、グイマツ雑種F1の特定品種である「スーパーF1」を全道に先駆けて導入したほか、早生樹であるコウヨウザンの試験植栽等、新しい取組に挑戦するなど、創意工夫をこらした森林整備を進められています。</p> <p>さらには、東京大学や北海道大学の現地実習、帯広農業高校生や林業関係者を対象とした研修会等で講師を務めるなど、地域林業の発展に大きく貢献しており、これらの功績は誠に顕著であります。</p>	80歳
林業関係 功労者	森林づくり 功労者	帯広市	いはら ひさし 井原 久	<p>昭和56年4月に造林・造材・木材加工業を営む家業である井原林産株式会社に入社し、平成9年5月に代表取締役役に就任、社業の発展に尽くすと共に、造林、造材事業を通じて厳しい自然環境にある十勝地域の森林整備、木材生産を通じて地元材の活用、森林・林業の活性化、雇用の場の確保など地域社会の発展に多大な貢献をされました。</p> <p>特に、平成28年8月に北海道を直撃した台風による被害木整理にあたっては、浦幌林産協同組合の代表理事として先頭に立ち組合員を取りまとめ、迅速に対応されました。</p> <p>また、林業・木材製造業労働災害防止協会北海道支部帯広分会の理事として、労働災害の防止に向けた安全パトロールや労働環境の改善に情熱を持って取り組まれました。</p> <p>さらには、十勝・釧路・根室を活動地域としている東北北海道木材協会の会長などの要職に就き、業界の指導的役割を果たしており、本道の林業・木材産業発展のため貢献された功績は誠に顕著であります。</p>	68歳